※令和４年度以降入学生用

学校番号	1014

令和８年度　教養科

教科	教養	科目	世界の文化	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等	担当者作成教材						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

動画やプリント、海外にルーツを持つ講師の体験談を用いて、本校在籍生徒の国々の気候、歴史、地理、習慣、生活様式などを学ぶ。食文化体験も行う。

2　学習の到達目標

・在籍生徒の出身国の文化の成り立ちを知ることにより、自分自身について理解を深めようとする力を身につける。
・いろいろな国と日本の文化の違いに気づくとともにその違いを尊重する力を身に付ける。
・世界のあらゆる文化に対して理解を深め多文化共生を実践する力を身に付ける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	在籍生徒の出身国について、データや映像、資料を基に理解を深めている。	自分の学んだことをもとに、さらに深め、ワークシートを通じて、考えを書いたり、述べたりして、見方、感じ方、考え方を深めている。	在籍生徒の出身国に関心を持ち、日本とのつながりを理解しようとしている。 日本と世界の国々の文化の違いを理解しようとしている。 自分の意見とともに、他人の意見にも耳を傾け、尊重しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	ブラジルとタイ	ブラジルとタイの文化、気候、歴史、地理、習慣、生活様式などを学ぶ。	a:ブラジルとタイの文化などを知り、理解を深めている。 b:ブラジルやタイと日本の文化、生活様式の違いなどを踏まえて自分なりに思考することができる。 c:異文化を理解しようと積極的に取り組んでいる。自分の意見を文章に、または発言することができる	定期考査	定期考査 授業内ワークシートの記述	行動の観察及び記述の点検、提出物
	韓国とペルー	韓国とペルーの文化、気候、歴史、地理、習慣、生活様式などを学ぶ。	a:韓国とペルーの文化などを知り、理解を深めている。 b:韓国とペルー日本の文化、生活様式の違いなどを踏まえて自分なりに思考することができる。 c:異文化を理解しようと積極的に取り組んでいる。自分の意見を文章に、または発言することができる	定期考査	定期考査 授業内ワークシートの記述	行動の観察及び記述の点検、提出物
後期	中国とネパール	中国とネパールの文化、気候、歴史、地理、習慣、生活様式などを学ぶ。	a:中国とネパールの文化などを知り、理解を深めている。 b:中国やネパールと日本の文化、生活様式の違いなどを踏まえて自分なりに思考することができる。 c:異文化を理解しようと積極的に取り組んでいる。自分の意見を文章に、または発言することができる	定期考査	定期考査 授業内ワークシートの記述	行動の観察及び記述の点検、提出物

※令和４年度以降入学生用

	フィリピンと国際結婚	フィリピンの文化、気候、歴史、地理、習慣、生活様式などを学ぶ。国際結婚の現状や課題について学ぶ。	a:フィリピンの文化などを知り、理解を深めている。国際結婚の現状と課題を理解する。 b:フィリピンと日本の文化、生活様式の違いなどを踏まえて自分なりに思考することができる。国際結婚について自分の考えをもつ。 c:異文化を理解しようと積極的に取り組んでいる。自分の意見を文章に、または発言することができる	定期考査	定期考査 授業内ワークシートの記述	行動の観察及び記述の点検、提出物

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度